

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第27週（2025年6月30日～2025年7月6日）

令和7年7月9日

★夏かぜに注意しましょう！

夏期に流行するウイルス性疾患の総称を夏かぜと呼び、手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱が代表疾患です。幼児を中心に流行しますが、大人が発症した場合に、症状が強く出ることがあります。

飛沫感染・接触感染に注意しましょう！

- ・原因ウイルスにはアルコールが効きにくいいため、ハンドソープと流水でよく手を洗いましょう。

特にトイレやおむつ交換の後には念入りに！

- ・タオルなどは共有しないようにしましょう。

★百日咳の流行が続いています！

第27週(6/30～7/6)は県全体で176件(先週より増加)の報告がありました。 渋川保健所への届出数も第26週と比較して3倍以上の報告がありました。

激しい咳症状がある場合や症状が長引く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

予防には五種混合ワクチン等が有効です。

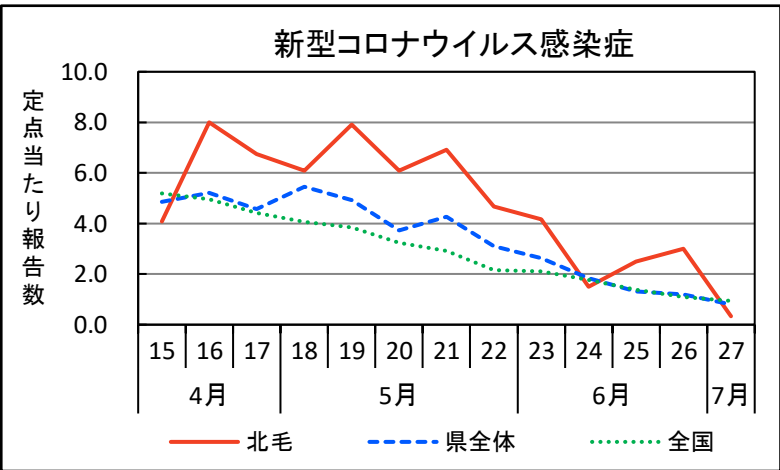
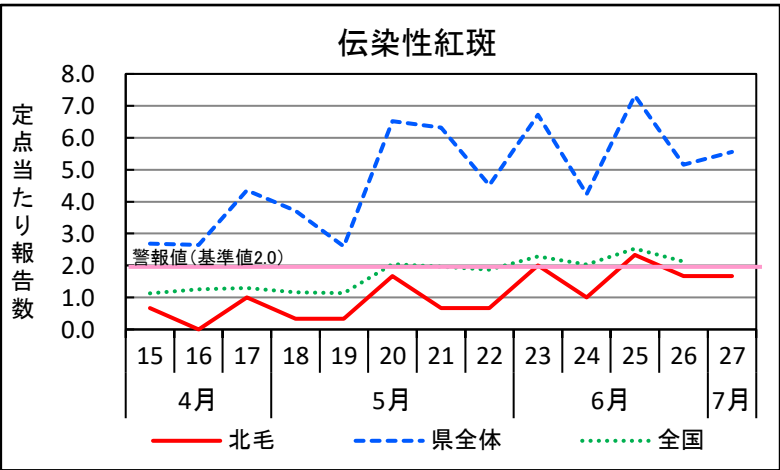
生後2か月以降、定期予防接種を受けることができます。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

【二類感染症】結核…1件 【五類感染症】百日咳…17件

7月9日

ジェットコースターの日



疾患別報告数一覧

上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	29.17	76.69	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	-	-	流行性角結膜炎	2.00	1.86
新型コロナウイルス感染症	0.67	1.04	基幹定点把握疾患		
R Sウイルス感染症	-	0.32	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	1.00	0.92		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.67	2.48	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	1.33	6.96	無菌性髄膜炎	-	0.11
水痘	-	0.12	マイコプラズマ肺炎	-	1.56
手足口病	-	0.28	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	1.67	5.56	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	0.33	0.76	インフルエンザ（入院患者）	-	-
ヘルパンギーナ	-	0.36	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	1.44
流行性耳下腺炎	-	0.16			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

警戒レベル	注意報レベル
より詳しい感染症情報は 群馬県ホームページで公開しています。	

【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL：0279-22-4166